

戦争を記憶にとどめる夏 今年もまた映画会

会場はいずれも 柳沢公民館 視聴覚室

入場無料
申込不要

① アルジェの戦い (116分)

8月10日(日) 14時上映(13時30分開場)

仏植民地だった北アフリカのアルジェリアの独立運動を描いた作品。

1966年イタリア・アルジェリア合作。監督:ジッロ・ポンテコルヴォ

1966年ヴェネチア国際映画祭金獅子賞(グランプリ)/国際映画批評家連盟賞他受賞多数

② グアンダナモ、僕達が見た真実 (96分)

8月16日(土) 14時上映(13時30分開場)

「テロリスト」として米政府に拘束され、キューバの米軍基地グアンダナモに送られた無実の青年たちがいた。2006年イギリス作品。監督:マイケル・ウィンターボトム/マット・ホワイトクロス 2006年ベルリン国際映画祭銀熊賞(監督賞)受賞

③ ヒトラーの贖札 (96分)

8月16日(土) 19時上映(18時30分開場)

第二次世界大戦中ナチス・ドイツはイギリスの経済混乱を狙った「ベルンハルト作戦」の下、強制収容所にユダヤ系技術者を集め、強制的に紙幣贖造を行なわせた。2006年ドイツ・オーストリア合作。監督・脚本:ステファン・ルツォビッキー 第80回アカデミー賞外国語映画賞受賞

毎年8月、敗戦記念日近くに戦争に関する映画を上映し、反戦平和についての
思いを深めています。お誘い合わせてご来場ください。 2014年夏

主催 市民自治井戸端会議 & 日の丸・君が代ネットワーク